

蕪城小学校

校長だより 『輝き』

令和5年度（2023年度）4月10日 発行 No.1

令和5年度の教育活動がスタートしました！

令和5年度の教育活動が4月7日より始まりました。

3月には19名の教職員とお別れをしましたが、新たに15名の教職員を迎え、活気のある新しいスタートを切ることができました。

今年も保護者の皆様や地域の皆様のご支援ご協力を賜りながら、65名の教職員が情熱を持ち、力を合わせ、教育活動に邁進する所存であります。

何卒、よろしくお願いいたします。



私事ですが・・・

令和5年4月1日付けで、新しく校長に赴任することになりました 中出 庄矢です。令和5年3月31日まで、白山市教育委員会に勤めてまいりましたが、それ以前（平成29年～令和元年）の3年間は、蕪城小学校の教頭として勤めておりました。

新5、6年生の子どもたちとは、3年ぶりですが、気持ち新たに、全学年の子どもたちと、新しい発見を積み重ねていきたいと思っております。

校長だよりの表題を「輝き」にしました。子どもたちがきらきら「輝き」をもって学校生活をしてほしいという願いです。

きらきら輝く子どもたちになってほしいという願いを込めて、4月7日の始業式では、新しい出会いを大切に、友だをたくさんつくってほしいという話をしました。

1つめは「人の話をしっかり聞ける子になってほしい。」

・人の話がしっかり聞ける子は、自分の話もたくさん聞いてもらうことができます。人は話を聞いてくれる人にまた話をしたくなるので、結果的には、友だが増えています。

2つめは「あいさつができる子になってほしい。」

・あいさつは、相手も自分も気持ちよくなります。そして、毎日さわやかにあいさつすることで、人は「気持ちのよいさわやかな人だな」、「話してみたいな」という気持ちになります。そして、友だが増えています。

3つめは「思いやりのある子になってほしい。」

・思いやりの気持ちで人と関わると、いい人だなと思われ、今度は自分が困っている時助けてもらえるとします。校長先生は、思いやりのある人と一番友だになりたいと思っています。

保護者の皆様には、いろいろなことにご協力ご理解をいただくことがあると思いますが、子どもたち1人ひとりの成長を願い、学校・家庭・地域で力を合わせていきたいと思っております。何卒、よろしくお願いいたします。